

list8.txt

入力:このコードをコンパイルするための、CMakeLists.txtを教えてください。

GPT: 'CMakeLists.txt' ファイルを作成する場合、以下の内容を使用することができます。

```
cmake_minimum_required(VERSION 3.13)
```

```
include(pico_sdk_import.cmake)
```

```
project(pico_audio_pwm_project C CXX ASM)
```

```
set(CMAKE_C_STANDARD 11)
```

```
set(CMAKE_CXX_STANDARD 17)
```

```
pico_sdk_init()
```

```
add_executable(pico_audio_pwm
```

```
    main.c
```

```
)
```

```
pico_enable_stdio_usb(pico_audio_pwm 1)
```

```
pico_enable_stdio_uart(pico_audio_pwm 1)
```

```
pico_add_extra_outputs(pico_audio_pwm)
```

```
target_link_libraries(pico_audio_pwm
```

```
    pico_stdlib
```

```
    hardware_spi
```

```
    hardware_pwm
```

```
)
```

この CMakeLists.txt は以下を実施します:

1. 必要なバージョンとPico SDKのインポートを定義します。
2. プロジェクト名を設定し、CおよびC++の標準を指定します。
3. このプロジェクトのための実行可能ファイル(上記のソースコードを main.c として保存した場合)を追加します。
4. USBおよびUARTを介した標準入出力を有効にします。
5. 追加の出力ファイルの生成を有効にします。
6. 必要なライブラリをリンクします。

この 'CMakeLists.txt' をプロジェクトのルートディレクトリに保存し、Pico SDKを正しくセットアップした状態でビルドしてください。